

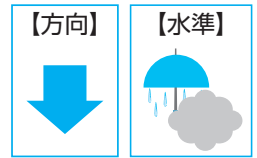
茨城県の経済現況

天気マークの説明



茨城県全体

景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により悪化した状況が続いており、持ち直しの動きも一部では一服してきている。先行きは、感染症が収束に向かえば持ち直していくことが期待される。企業等の景況感は、大幅な「悪化」超ながら、その幅は着実に縮小している。



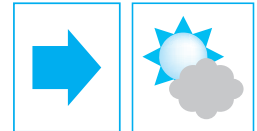
個人消費

財消費を中心に全体としては持ち直しを続けているが、サービス消費は一段と減退してきている。



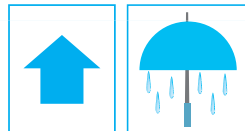
公共投資

振れは大きいですが、高水準で推移している。



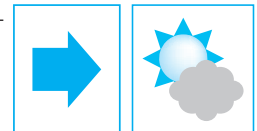
住宅投資

低水準ながら下げ止まっている。



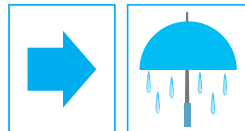
雇用・所得情勢

人手不足感の緩和は一服しており、所得も下げ止まりつつある。



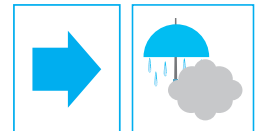
設備投資

製造業、非製造業ともに前年を大きく下回っている。

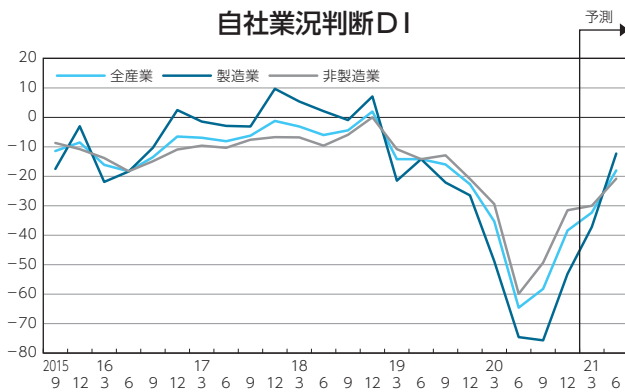


企業の生産活動

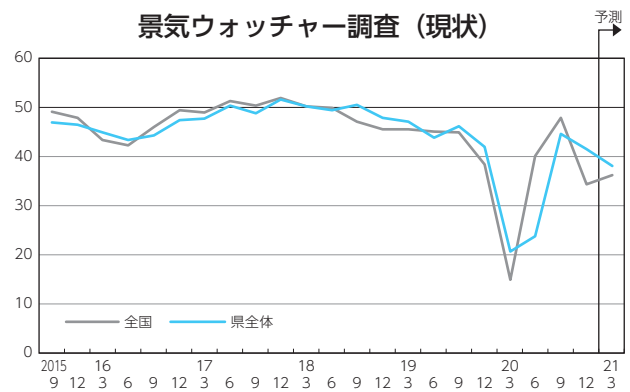
低水準ながら持ち直しつつある。



自社業況判断DI



景気ウォッチャー調査 (現状)



景気動向指数 (CI)

